

令和元年度福岡県高圧ガス保安技術継承講座 (冷凍・空調)

日 時：令和元年1月22日（水） 10時00分～16時00分
1月23日（木） 10時00分～16時00分

開催場所：福岡県立福岡高等技術専門学校
(〒813-0044福岡市東区千早4丁目24番1号)

受講者：22日（水） 18名
23日（木） 19名 計37名

講座内容：① 冷凍空調設備の運転管理と関係法令について（座学）
② シーケンス（自己保持回路）の組立加工（実習）
③ 銅管加工と気密試験（実習）

午前の座学「冷凍空調設備の運転管理と関係法令について」では、福岡県冷凍設備保安協会の諏訪田昇講師より冷媒の特徴や環境への影響、冷凍に関する法令や事故事例についての講義が行われました。

午後は、2グループに分かれて実習を行いました。「シーケンス組立実習」では教育用の制御回路を用いて、実際にシーケンスを組み立てる実習を行いました。「銅管加工と気密試験実習」では、注意点や工具の使い方を教わった後、実際にフレア加工を行い、気密の確認を行いました。いずれの実習も苦勞しながらも成功した時には達成感を得られている様子でした。アンケートでも良かったと回答いただき、とても好評でした。

受講生の皆様、講師、スタッフの方々大変お疲れ様でした。



座学講義の様子



シーケンス組立の様子



銅管加工の様子



修了証授与の様子